

令和元年第6回恵那市教育委員会会議録

開催日時 令和元年5月21日(火) 午前9時00分～
開催場所 恵那市役所 西庁舎4A会議室
出席委員 教 育 長 大 畑 雅 幸
教育長職務代理者 村 松 訓 子
委 員 鎌 田 基 予 子
委 員 樋 田 千 史
委 員 西 尾 修 欣

説明のため出席した教育委員会事務局職員等

副教育長 安 藤 一 博
事務局長 加 藤 真 治
教育総務課長 西 尾 克 子
教育総務課総務係長 古 屋 恵 子

議 題

議案事項

議案第21号 令和元年度6月補正予算(案)に関する意見について

報告事項

報第 1号 財産の処分について
報第 2号 恵那市教育行政評価委員の委嘱について
報第 3号 恵那市社会教育委員の委嘱について
報第 4号 平成31年度教育委員会重点目標の進捗状況について
報第 5号 恵那市の園小中学校のトピック(6月)について
報第 6号 恵那市中央図書館月別利用状況
報第 7号 中山道広重美術館月別観覧者数
報第 8号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数
報第 9号 その他

開 会 (午前9時00分)

1 会議録の承認

平成31年恵那市教育委員会第5回定例会会議録の承認がされました。

2 教育長の報告

教育長 例年にない長い連休の後、年度初めをやり直さなくてはいけないかと心配しておりました。校長、教頭によるとスムーズに連休明けを迎え、やり直しと言った

状況ではなかったとのことでした。今の子どもは落ち着いてきていると感じました。

一昨日、岩村コミュニティセンターで少年消防隊の入隊式がありました。私が今まで体験した中で、子どもたちが一番しっかりとした式でした。始まる前まではガヤガヤしていましたが、アナウンスが入るとさっと聞ける、呼ばれたら返事をする。そういった事が大切だと思い、各学校での指導に感謝します。

ここに教育長室に掲げさせていただこうと思っている絵画を紹介します。こちらの画伯は澤口友彌先生といって、旧恵那中の21回生で、加子母出身の方です。三重県で教壇に立った後、絵描きになりたいと40才を過ぎてからスペインに渡り、マドリードで絵を描き続けられました。

昨年の後半、恵那市在住の友達を通して、母校に絵画を寄贈したいとの話があり、恵那高等学校の同窓会に15点寄贈され、すでに学校に設置されております。

この話が進む中、同窓会長から恵那市の学校にも寄贈していただいたらと紹介していただき、全部で57点、いろいろな大きさの作品を寄贈していただきました。

恵那市は学校規模が小さく、特に中学校では美術の正規教員が恵那西中学校にしかいません。恵那東中学校は臨時、そのほかは非常勤講師です。地域の方に恵那市は芸能教科が弱く、部活もないと言われたこともあります。少しでも美術や音楽を学ぶ機会を作りたいと常々思っていた際の寄贈は、本当にありがたい話でした。すべての小中学校に配布し、作品の題名と作者の紹介とともに設置するよう準備中です。

また教育委員会としてやるべき事として、子どもたちに本を読ませる、本に親しませるために、ふるさと読本のNo.5、山本芳翠先生の巻が現在校正の段階で、近々刊行されます。ICT教育についても、まずは教員が勉強しなくてはならないと進めています。特にマイナス的な出来事は、4月、5月にはおかげさまで起きておりません。

3 教育委員の報告

委員 ホームページの件で意見を述べさせていただきます。

新しい年度が始まって2カ月弱になりますが、ホームページ、特にスクールネットワークをずっと見えています。どこの学校もおおむね更新されていると感じます。感心したのは、ほとんどの校長さんが新年度に向けての挨拶文を掲載してみえました。特に、こども園は頻繁に、ほぼ毎日のように、たとえ写真一枚でも更新をされています。やはり親だけではなく、地域の人たちにも情報発信するためには、ホームページは有効だと思っています。

キッズページに「えなキッズ」というコーナーがあります。これが面白いと思います。子ども向けのページですから仕方がないとは思いますが、漢字のあとに括弧書きですべて振り仮名が入っています。大人には見づらいので、振り仮名を少し小さくするなど工夫ができないかと思います。また枠内に収まりきらない文

章があるので、改善する余地があると思います。

一番残念なのは、スクールネットワークのトップページです。どこが担当しているのか知りませんが、最新情報が2018年12月20日の「知新セミナー」についてとなっています。これはいかがなものでしょうか。市内の学校に対して更新せよと言いつつ、トップページが更新されていないのはお粗末ということで、改善してください。

副教育長 申し訳ありません。研修会の風景でもいいので写真と、どういう研修か簡単でいいのでアップするよう話をしています。

委員 写真1枚とコメント1行でもいいので、更新してください。

副教育長 承知しました。

委員 一つは、恵那北中学校のことです。教育長さんの話では新学期がスタートしてうまくいっているということでしたが、わたしのところにボランティアの方から手紙が届きました。ボランティアの方は卓球の部活とかクラブを指導に行ってみえます。学校から配られたチラシの中に、卓球部はクラブがなく、指導者もいないと掲載されていたとのことでした。昨年からすでにクラブ化しており、指導者も行っているため、協会でもおかしいということで、保護者会にその手紙を見せました。そしたら「間違いです。すぐに学校に連絡します」と対応されました。学校からも多分、教頭先生だと思いますが連絡があり、すぐに訂正しますとの話でした。

引き継いだときのデータをそのまま使用したと思いますが、言われたらすぐ対応する。その後の対応の仕方がよかったと思います。引き継いだときのデータをそのまま使うのではなく、自分の目で確かめた方がいいということです。ただ、間違っているという情報を得たらすぐ直していく。そういう姿勢というのはとてもいいなと思いました。

今度は良くない話です。4月28日に恵那市予選を行ったのですが、教員が付いて来ない学校がありました。付いてこなくても良いかもしれませんが、何が問題かと言うと、協会からランク順に名簿を出すよう依頼し、それを見てトーナメントを作っていきます。学校の顧問から頼まれて保護者代表がランク表を作ったそうです。そこで、なぜあの子がランクが下になっているのかなど苦情が親同士で出てしまい、名簿を作った人を悩ませてしまった。また試合に勝って、子どもたちは大変喜んでいました。今まで勝てなかった学校に勝ち、親も喜んでいましたが、その場に顧問がいなかった。他の学校と比べては悪いけど、よその学校は、忙しいかもしれないが、顧問は付いてきている。

手続きも任せてしまし、当日も来なかったということで、クラブ側でどうなっているのかは分からないが、子どもたちは自分たちの活躍を見てほしいという思いがあると思います。先生は忙しいかもしれないが、子どもが頑張っている姿というのは、授業だけではなく学校から出たところでもあると思います。今回はそのいい機会だったのではとちょっと惜しかったなと思いました。部活にしっかり行きなさいということは無理かもしれませんが、ただ子どもの頑張りは学校外にもある。教師は全体の奉仕者と言いますが、全体というのは学校内だけではなく

いと思っています。その辺で少し動きがあるといいと思いました。指導に行きなさいということではありません。それは難しいと思います。時間のこともありませんから。

副教育長 普通、試合にはついて行くとは思いますが、今のお話だと、ランキングを負わせるということになると、顧問が行えば皆さんそれなりに納得すると思いますが、保護者の方が代表でということは苦しいことですよね。

教育長 悪く言えば子どもを大事にしていない、親さんの気持ちをくんでいないということですが、逆に働き方改革といっている中で、我々もその辺は思案するところです。かつて前教育長は坂本中学校で異例の5年間校長をされました。この期間は生徒指導が厳しい学校の中、前教育長が校長をやってみえた期間は治まっていた。それはなぜかと校長になってからも、今の職になってからもずっと考えていますが、一番決定的なことは、中体連の試合ばかりではなく、土日のちょっとしたどこかの学校との対抗試合や練習試合レベルであっても、途中から校長先生が普段着のままふらっとみえて、保護者とちょっと話をしながら見学し、また次のところへ行かれる。保護者の方は、常日頃の校長の姿が見えてくる。当然子どもにも伝わり、学校の中でもそのような校長先生であったであろうと、そういう積み重ねだと私は思います。

今みたいな話は、担当者も当然用事のあるときは誰かに頼むとか、組織です。また校長会等で話題にしていきながら、決して親の評判を得るばかりではなく、子どもの育ちにつながるということで考えていきたいと思っています。

委員 本年度の異動は、教育委員会はそのごく大勢の方が異動されたので、さぞかし皆さん今大変だろうなと思っているところです。例えばこの会議録の封筒の宛名ですが、前任者の方も最初のうちは手書きでしたが、途中からシールが張られるようになって、担当者が変わったらまた手書きになっている。ささいなことと言ってしまえばそうですが、次の方がストレスなく行えるよう。市役所は異動前提のところなので、次の方にバトンタッチしたときに、働き方改革の一環として、誰が引き継いでもすぐにやれるようなことはシステム化して、担当者がオリジナリティを発揮できるところは、新しいことをどんどんやっていただけたらいいと思いました。

あと、痛ましい交通事故が続いて、本当に2歳の子が亡くなった話は、ニュースを見ているだけでも悲しくなってきました。防災教育にももちろん力を入れていただいていますし、少し前ですと不審者対策の指導が必要でした。そこに加えて日常の交通意識というか、交差点でのんびり信号待ちをしてはいけないというレベルまで。こういうことが起こり得るということも、もう身を守っていくしかない。安全な車の開発を待ってられないので、こちらで防衛していくしかないと思います。

委員 私も連休明けから教育長さんをご一緒させていただいて、一番印象に残っていることは、5月7日の下田歌子さんの碑の前で実践女子学園の120周年の記念式典に出席させていただいたときに、南高校の吹奏楽部と岩中の3年生の合唱を聞いたことです。

彼らは連休を返上して練習してきたと思います。南高校には知っている子がたくさんいたのでいろいろ話を聞いたら、部員が減ってしまって、一つの楽器を1人で担当しなくてはいけないふうになり、とても大変だということを行いました。でも定期演奏会もあるし、新入部員も確保しなければいけないと言いながら、その式典の後のちょっとした立食パーティーでは、YOUNG MANとか北酒場とか、結構聞きなれた曲を披露してくれて、花を添えてくれました。その式典の校歌とか新しい曲をそれまでに覚えて、あの人数でもきれいに披露してくれました。中にはやめてしまった子もいるみたいで、中学校、小学校のときはそんなに目立たないというか、余り居場所もないような子もそこに来て輝いている、何かやっと見つけたみたいな感じで、よい姿だと思い、高校の宣伝にもなると感じました。本当によかったです。

学校のほうも大型連休の後なので、また4月当初にリセットしてしまい、4月から中学校に来られていない生徒なんかを心配していたのですが、小学校で来られていなかった子も、そこで小学校は小学校でリセットして、中学校から来られているというお話を聞き、お顔を見ることができたので、本当に安心しています。

4 議案審議

教育長 それでは、議案第21号令和元年度6月補正予算(案)に関する意見について、説明をお願いします。

事務局長 議案第21号令和元年度6月補正予算(案)に関する意見について、資料に基づき説明。

教育長 ご意見、ご質問はありませんか。

委員 なし。

教育長 議案第21号はご承認いただけますか。

委員 はい。

5 報告事項

教育長 報告資料1号 財産の処分について、説明をお願いします。

事務局長 報告資料1号 財産の処分について、資料に基づき説明。

教育長 ご意見、ご質問はありませんか。

委員 4ページの写真、右下のプールは残りますか。

事務局長 はい。

委員 プールが残るということは、市の財産な訳ですが、ここに入っていくための進入路はありますか。

事務局長 あります。

委員 別にあるわけですね。学校の敷地の中を通らないと行けないというわけではないですね。

事務局長 はい。学校の敷地とは別に道があります。この写真では確認できませんが、この

下にさらに地元の水道のポンプ施設があります。このプールを売ってしまうと、ポンプ場への出入りができなくなってしまうため、プールは残してあります。

委員 プールの利用はないですか。

事務局長 ありません。今のところ解体予定ですが、相手方はプールも欲しいようなことも言ってみえますが、そうなった場合、水道施設の配管や進入路を確保する必要があり、その費用も負担していただくことになります。

委員 金額は相場か。建物の価格は。

事務局長 最初、建物は鑑定価格で2,900万円でしたので、建物2,900万円、土地2,700万円で募集したのですが、応募がありませんでした。そこで、土地は2,700万円で、建物についてどういう事業をして、いくらなら購入するかという形で募集をしたところ、1社だけが建物が無償であれば介護施設をやりますと提案があり、選考委員会で審査し、総額で2,700万円で決まりました。

委員 建物は改装するのか。

事務局長 コンセプトとして、地域と密着して運営していく考えで、学校は地域のシンボルなので、全部リニューアルするのではなく、学校の面影を残したいと言ってみえますので、ありがたいと思っています。

教育長 ほかはよろしいですか。

委員 はい。

教育長 それでは、報告資料2号 恵那市教育行政評価委員の委嘱について 説明をお願いします。

事務局長 報告資料2号 恵那市教育行政評価委員の委嘱について 資料に基づき説明。

教育長 これは決定事項として報告でよろしいですね。

事務局長 はい。

委員 学校の先生も同じ任期ですか。

事務局長 充て職ですので、任期中に変わります。

委員 PTA代表も同じですか。

事務局長 はい。

教育長 次に報告資料3号 恵那市社会教育委員の委嘱について 説明をお願いします。

事務局長 報告資料3号 恵那市社会教育委員の委嘱について 資料に基づき説明。

教育長 ご質問、ご意見はありませんか。

委員 はい。

教育長 報告資料4号 平成31年度教育委員会重点目標の進捗状況について 説明をお願いします。

事務局長、副教育長

報告資料4号 平成31年度教育委員会重点目標の進捗状況について 資料に基づき説明。

教育長 ご意見、ご質問はありませんか。

委員 南地区の中学校再編のアンケートは記名式ですか。

事務局長 無記名で自由に意見を書いていただく形になっています。要望でもいいですし、意見でもいいので書いていただいています。内容として、もっと早く統合するべ

きだとか、統合して1校にするのではなく、2校や3校でもいいのではないかと。という意見があります。

委員 正家廃寺の横の資源センターはどこの持ち物ですか。なぜあのようなになっているのか。

事務局長 現在のリサイクルセンターを作る前に、新しい施設が新築するまでの期間の施設として建設するため基礎工事を始めたところ、正家廃寺の跡が出てきたことが分かり、まずはその部分だけを調査して建設されました。その後、更にその周辺の調査を開始しました。現在では新しい施設が完成したので、史跡内の施設は撤去しようという動きです。

委員 ポート・カヌー場ですが、通称名は募集、公募はしないのですか。

事務局長 公募は外国の選手が来たとき、通じなかったり、イメージがわかなくなったりする場合もあるので、みんなが分かるような通称名をつけたいということで、内部で検討しています。

委員 ブイをつくるという話がありましたが、関西電力の許可などはいいのですか。

事務局長 これから調整していきます。

委員 海津の長良川には、ものすごく立派なものが川の中に何本も立っていますよね。ああいうイメージをしたのですが、それほど規模の大きなものではないのですか。

事務局長 視察の際、日本カヌー協会の方も同行しており、ブイは作りたいというだけで、立派なものを作れとか言っているわけではなく、仮設的な簡単なもので対応している市町村もありますので、簡単なものでもいいのではと試してみえました。

委員 スクールネットワークの件ですが、おさしま二葉こども園がまだ開設されていません。せつかくですので早速作ってあげてください。

副教育長 はい。

教育長 他はいかがですか。

委員 4番のえないっぱい給食の実施ですが、よく言われる「地産地消」ということがあります。それより一歩進んで「旬産旬消」という言葉があります。旬の時に食べるということです。そういうことに一歩進んでみると面白いかと。より興味がわくのではと思います。

7番のICT教育の授業研究会が本日举行されるということですが、これは全学校から一人情報主任者が参加されるわけですね。選抜ではありませんね。

副教育長 はい。

委員 先日、教育長さんも情報主任者をあてたらどうかと試してみえたので、さっそく行ってもらい、どの学校も一人は参加されると。このようにして進めて欲しいと思いました。

9番、いじめの実態調査ですが、毎年この調査を6月か1学期に一度おこないますが、どのように対応していくか、対応したかという情報を絶対あげてもらい、把握しておく必要があると思います。数字だけを見るのではなく、中身についてアンケートを取っていたり、朝の会で子どもの情報を得たりと、学校の対応を教育委員会として情報収集していて欲しいと思いました。

それから、18番の国体のスピードスケートで、予算化が出ていましたが、200万円ぐらいで良い選手は来ますか。

事務局長 今回、補助金を出す選手は、給料だけで月額21万円です。すでに1人確保しており、北海道帯広の選手で、昨年ジャパンカップでも優勝した選手です。選手は士からの給料のみではなく、県からの強化選手補助金やスポンサーからの援助で海外遠征に行きます。

委員 小中学校の応援体験は組まれますか。以前、学校で大会の見学をした際に、責任先頭制という言葉が出てきて、全然知らない言葉でも、子どもたちに説明しなくてはいけないなど、とても面白かった。やはり見るのと見ないのでは大きな違いがあると思います。

国体で弓道をやった際、子どもたちの見学は最初反対していた。子どもたちに静かに見学しなさいといっても、1年生はしゃべってしまう。実際に見てみると面白いし、楽しい。経験させるせっかくの機会なので、お金もかかるかもしれませんが、是非日程を組んで、子どもたちも参加させて欲しいと思いました。以上です。

教育長 ありがとうございます。

委員 11番の幼児教育・保育の無償化の給食費ですが、前回、教育長さんが申し込み制にしたい、すると言ってみましたが、それは申し込み制になると思っいていいですか。

教育長 現在、給食センターの所長が中心となりながら、我々も考えていかななくてはならないことですが、私はそういう願いを持っているというレベルで話をしました。来年に向けての話ですので、具体的にぜひ論議していきたいと思っています。

委員 ぜひ、このタイミングで実施してもらいたい。私は大賛成です。とにかく、行えることは行い、行うとなったら早くアナウンスしていただきたいと思います。

教育長 この会議は何回していますか。別組織を作った方がいいのか。例えば教育長が招集するような形で。踏み切るまでは手間がかかるが、やり出したら次の年からは新入児だけです。最初の年は全員に案内を読んでいただき、最後に親の署名をしてもらう。要は一枚、親が押印したものを提出していただくということです。このときに悪質滞納者と言ってしまうと失礼かもしれませんが、分かっている最後まで払わずに卒業してしまう方への対応が違ってくると思います。徴収方法を今の南地区のように、自動的に税金や水道代などと同じような方法で引き落とす形にする。恵南の学校は昔からの地盤で滞納が少なかったのですが、旧恵那で行ったら、滞納がぐっと増えてくると懸念されます。何か手を打った上で行う必要があると思います。

あと、先ほど、えないっぱい給食の話ですが、7月、11月、1月の実施は3回ともデザートで考えていますか。

事務局長 3回ともデザートだけではいけないという話をしているところです。

教育長 この事業は地産地消から始まっていることなので、市内の業者に地元のものを使ったデザートを作ってくださいと預けてしまうような、それを3回行うというのはいけないと思います。農政課もバックアップしてくれて、今まで実現して

きているので、意に沿ったものにしなくてはいけない。デザートを出すのは3回のうち1回にして、あとはおかずを出さなくてはいけない。栄養教諭さんに相談したら、面白いものを考えてもらえるとと思います。調整をお願いします。

事務局長 はい。

委員 学校再編のところですが、アンケートというか自由に書いていただいた意見は見ていただくことは可能ですか。

事務局長 すべて終わった段階でまとめる予定です。

委員 中学校の生徒会サミットは、合唱交流会に向けてのものですか。新しい考えはありますか。

副教育長 今の段階では、合唱交流会に向けてのものになります。

教育長 生徒会サミットは南地区で行っているものです。

委員 生徒たちと地域の方との温度差をすごくあると感じていて、本当に子どもたちはこういう機会を期待しているというか、一緒に何かできることが単純にうれしい。そういう機会が増えて生徒たちが一緒にやりたいという意識になっていけば、地域の方も子どもを第一に考えてくれると思います。狭い地域にいと、平和で安泰で、もうこれでいいのではないかという意識に大人はなってしまう。子どもたちの関心は外に外にと向いているので、地域の方に発信できればいいと思います。

せっかく生徒会サミットがあるのなら、例えば高校の説明会を合同にしたり、講演を聞いたり。その後少しディスカッションして。もちろん合唱交流会もいいのですが、生徒たちに負担がかかってしまうかもしれません。もっと地域の方たちに向けてそこから発信していけば、地域の方たちの意識も少し変わるのではないかと思います。

教育長 地元をよく理解している校長が中心となりながら、黙っていればそれぞれの学校になってしまうので、誰かが中心となって引っ張っていかないとできないので、後からこのような意見が出たことを伝えます。本当に串原や上矢作の子たちは合同を行うことをすごく望んでいます。

ほかはよろしいですか。

委員 なし。

教育長 報告資料5号 恵那市の園小中学校のトピックについて説明をお願いします。

副教育長 報告資料5号 恵那市の園小中学校のトピックについて 資料に基づき説明。

教育長 何かご質問はありませんか。

委員 なし。

教育長 各施設の利用状況を続けてお願いします。

事務局長 報告資料6号 恵那市中央図書館月別利用状況から報告資料8号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数まで、資料に基づき説明。

教育長 何かご質問はよろしいですか。

委員 なし。

教育長 では、報告資料9号 6月の行事予定などについて 説明をお願いします。

事務局長、副教育長

報告資料9号 6月の行事予定などについて 資料に基づき説明。

教育長 ご意見、ご質問はありませんか。

委員 新年度における各種資料、教育委員会の座席表、各学校の主任等一覧、校長会の役職名簿がいただきたいです。

副教育長 用意します。

教育長 そのほか、いかがですか。

委員 なし。

教育長 次回教育委員会日程の確認

第6回教育委員会定例会を閉会いたします。

午前10時55分閉会を宣します。

令和元年5月21日

教育委員 樋田 千史

教育委員 西尾 修欣